

# 出雲康雅の会

おはなし

大島輝久

# 柳

狂言 鎌腹

山本東次郎

能 遊行柳 出雲康雅

平成二十七年二月七日〈土〉午後一時開場・午後二時開演

十四世喜多六平太記念能楽堂

写真提供：友枝昭世

入場券 正面指定席 10,000円 一階自由席 6,000円 二階自由席 3,000円 二階学生席 2,000円

お申し込み・お問い合わせ

出雲康雅 Tel/Fax 03(3987)2044 十四世喜多六平太記念能楽堂 Tel. 03(3491)8813

Eメール：izumoyasumasa@gmail.com

# 出雲康雅の会

おはなし 大島輝久

狂言

鎌腹 シテ(夫) 山本東次郎

〔休憩十五分〕

能

シテ(柳の精) 出雲康雅

## 遊行柳

ワキ(遊行上人) 森 常好

ワキツレ(從僧) 舘田善博

ワキツレ(從僧) 森常太郎

アイ(白河の里人) 山本泰太郎

後見 香川靖嗣  
中村邦生

地謡

佐々木多門 長島 茂  
内田成信 栗谷能夫  
狩野了一 友枝昭世  
金子敬一郎 粟谷明生

アド(主人) 山本凜太郎  
アド(仲裁人) 山本則孝

大鼓 國川 純 太鼓 観世元伯  
小鼓 鶴澤洋太郎 笛 一噌仙幸

〔午後五時頃終了予定〕

### 【鎌腹】

かまばら  
鎌を振り上げて追ってくる女房と逃げ惑う夫。近所の人  
でしょうか、見兼ねた男が仲裁に入ります。聞けば夫は家  
のことを疎かにし、夜泊まり日泊まりをして屋根の雨漏  
りまで女房に直させるとのこと。女房は、久しぶりに戻っ  
た夫に山で木を伐ってくるように頼んだのですが、素直  
に行かないので怒りが爆発したのでした。仲裁人のとりな  
しでしぶしぶ山へ木を伐りに行く夫。でも悔しくてたま  
りません。いつそ川に身を投げて死のうと思えますが、結  
局、持っている鎌で腹を切つて死ぬのが「百姓らしい死に  
方」だと思いつきます。しかしいざ死のうと思つくと、鎌の  
研ぎ澄ました刃が恐ろしくてたまりません。そこでいろい  
ろな「死に方」を試してみるのが…。

### 【遊行柳】

ゆぎやなぎ  
時宗の僧、遊行上人が陸奥の白河の関を越え、広い道を  
選んで歩みを進めると、二人の老人が呼びかけ現れる。老  
人は前の遊行上人が川岸の旧道を通つたことを知らせ、  
その道を案内して、「朽木の柳」という名木のある古塚を  
見せる。これははるかに昔からの名木で、西行が歌に詠ん  
だこともあるのだと説明した老人は、上人からの念仏を  
授かつて古塚の陰に消える。(中人)

夜になると、老体の柳の精が烏帽子狩衣の姿で現れ、柳に  
まつわる説話の数々を聞かせ、報謝の舞を舞う。

◇平成二十七年二月七日(土)◇午後一時開場・午後二時開演 ◇十四世喜多六平太記念能楽堂

#### ご注意・お願い

- 演能中は、携帯電話・ポケットベルの電源をお切り下さいますようお願いいたします。
- 場内での写真撮影及び録音は禁止されております。
- やむをえぬ事情で、出演者が変更になる場合があります。
- お求めくださいましたチケットの払い戻しは、公演中止のほかは致しかねますのでご了承ください。

#### お問い合わせ

出雲康雅  
〒171-0032  
豊島区雑司が谷2-8-37  
Tel・Fax 03-3987-2044  
Eメール: izumoyasumasa@gmail.com

喜多六平太記念能楽堂  
〒141-0021  
東京都品川区上大崎4-6-9  
Tel.03-3491-8813

#### 会場案内図

